

令和3年度 事業実施報告（令和元年度からの継続事業①）

WG名	神門通りうさぎプロジェクト
WG構成員	影山商事(株) 顧問 田邊 達也(神門通りおもてなし協同組合) 他3名
モデル事業名	ブランディングによる商店街振興の仕組みづくり
事業概要	出雲神話に縁の深い「うさぎ」を新たなコンテンツとしてブランド化し、街歩きを促進する関連グッズを開発・販売することにより、商店街の自主財源を確保する収益モデルを構築する。
令和3年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の周遊を促す有料街歩きガイドブックの制作に取り組んだ。 ・継続的に「出雲うさぎ」を用いたオリジナル商品の開発に取り組み、新作御朱印帳、カトラリー等を制作した。「出雲うさぎ」自動販売機を新規に設置し、御朱印帳を販売した。 ・既存のオリジナル商品の情報発信により、売上拡大を図った。 ・観光客の街歩きを促すため、商店街の組合員店舗に「うさぎモニュメント」の設置を依頼した。 ・「出雲の日」イベントとして、商店街周遊を図る「うさぎスタンプラリー」の企画を行った。
令和3年度 事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・有料街歩きガイドブックの概要が完成した。店舗クーポンや商店街周遊を促す付録など、他のガイドブックにはないオリジナルの内容を盛り込むことができた。 ・新規オリジナル商品の開発及び情報発信により、更なる売上拡大を図ることができた。 ・うさぎモニュメントについて、新たに7店舗の設置に至った。 ・うさぎスタンプラリーについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できなかったが、来年度以降実施するための準備を進めることができた。
3年間の 事業総括	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な企画会議の開催により、次世代の若手事業者の意識向上と人材育成につなげることができた。 ・オリジナル商品の開発により、自己財源を確保し、次の計画の原資とする基盤をつくることができた。 ・スタンプラリー等イベントの企画により、商店街周遊の仕組みをつくることができた。



ワーキンググループ 会議の様子



オリジナル商品一例（カトラリー）